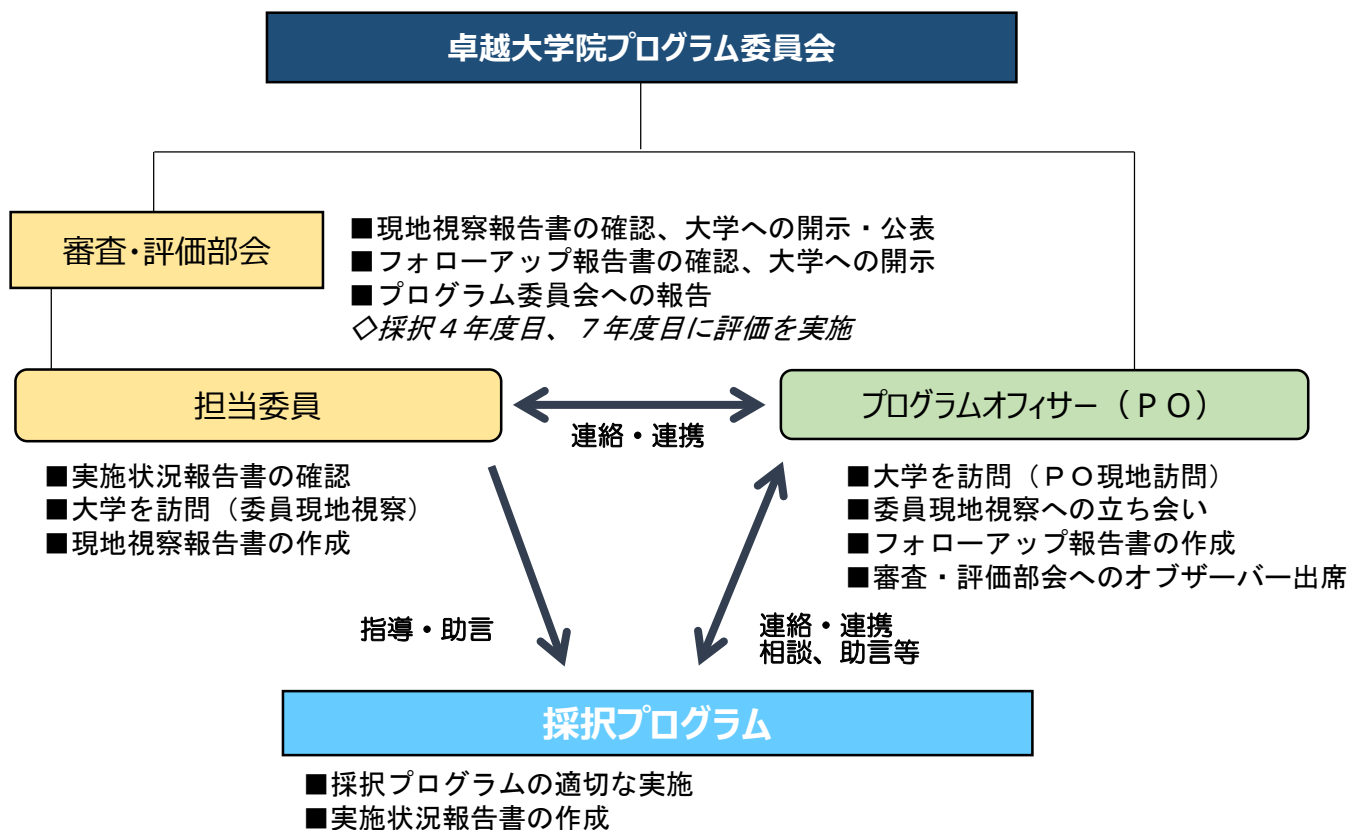
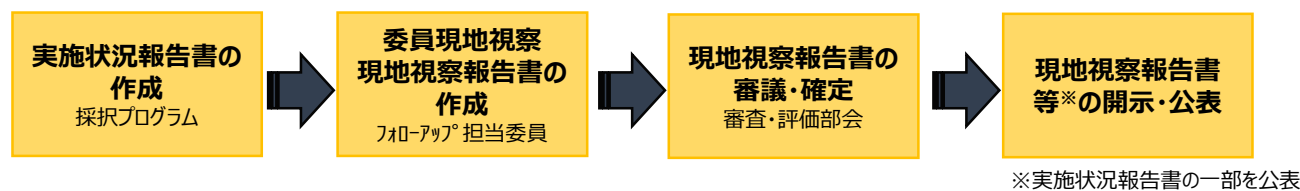


事業目的の着実な達成に資するため、採択プログラムを実施する大学（以下「大学」）に赴き、プログラム参加学生を含む関係者との質疑応答及び教育現場・施設の視察等を行うことにより、プログラムの進捗状況を適切に把握・確認するとともに、必要に応じて指導・助言を行う。



▶ 担当委員による現地視察（採択2年度目及び5年度目目途）

大学から提出された実施状況報告書の内容を確認するとともに、大学を訪問し、大学の関係者から説明を受け質疑応答を行うとともに、必要に応じて教育現場・施設等の視察を行う委員現地視察を実施する。委員現地視察は、採択プログラムの実施期間のうち、実行初期段階としての2年度目及び4年度目の評価を踏まえた見直し時期にあたる5年度目を目途に行う。



▶ POによるフォローアップ（毎年度）

担当する採択プログラムのプログラムコーディネーターと連絡を保ちつつ、毎年度、必要に応じて機動的に大学を訪問等（PO現地訪問）し、学生との対話等を含めプログラムの進捗状況を確認するとともに、プログラムの改善・充実に必要な相談、助言等のケアを積極的に行う。

